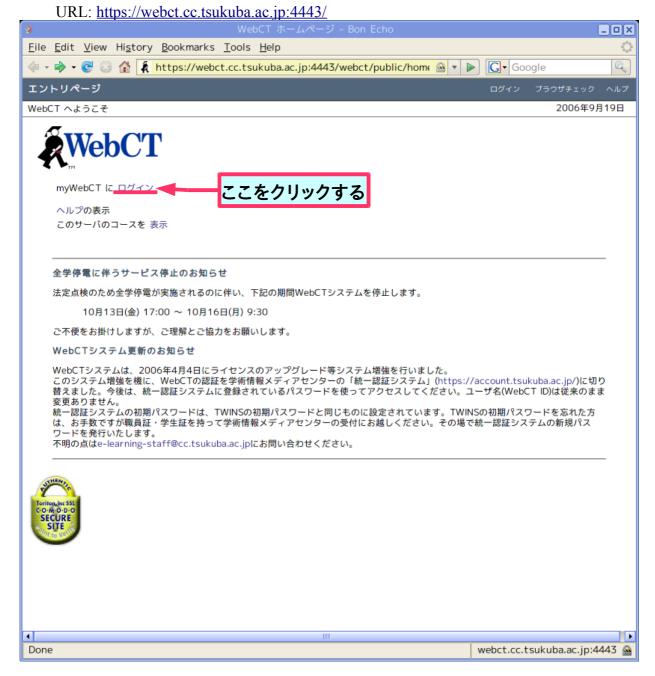
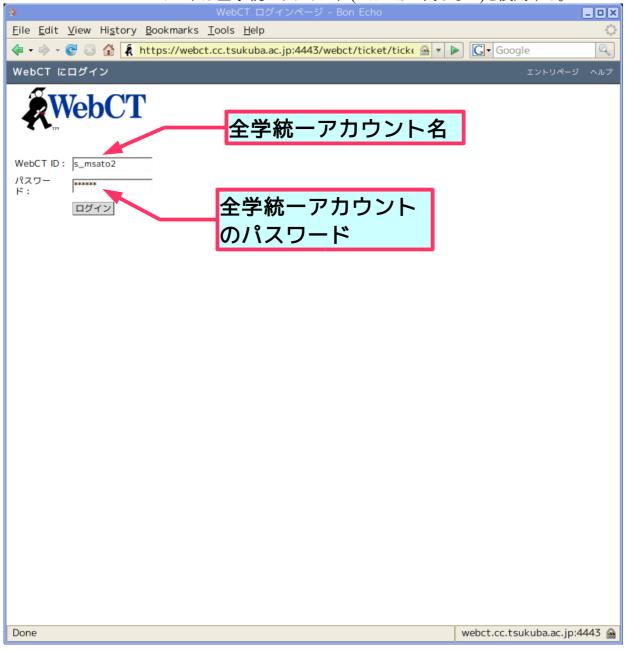
プログラミング言語処理における WebCT のを使った課題の提出方法

1. WebCT のページにアクセスする。



2. WebCT にログインする。

ここでの ID とパスワードは全学統一アカウント (TWINS と同じもの)を使用する。

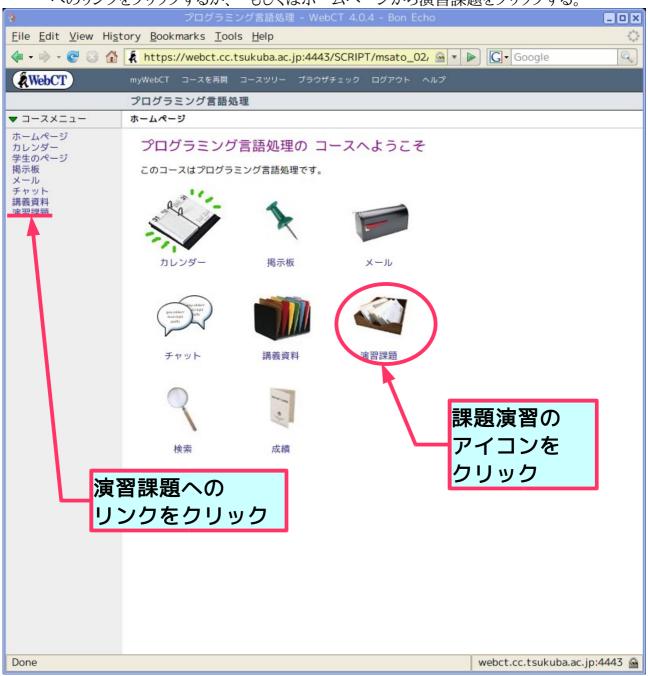


3. コースの選択。

ここでは、プログラミング言語処理 (インストラクタ:佐藤三久)を選択。

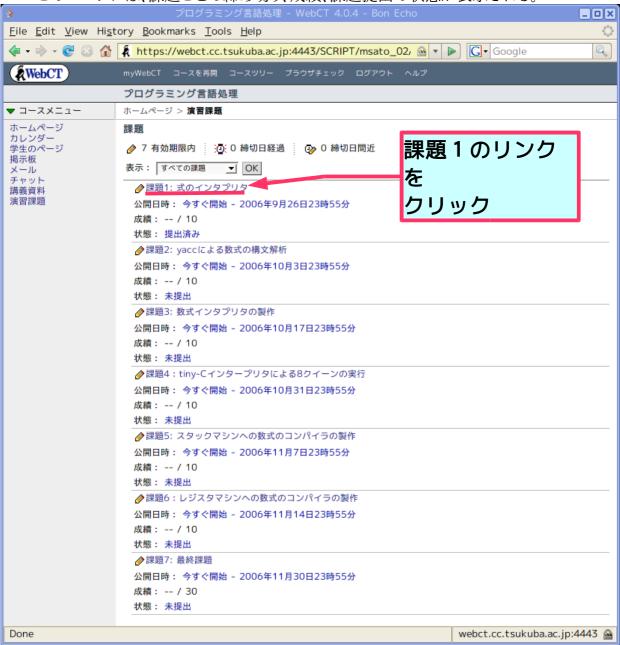


4. 課題演習のページへ移動する。 プログラミング言語処理のホームページが表示された後、 コースメニューから課題演習 へのリンクをクリックするか、 もしくはホームページから演習課題をクリックする。

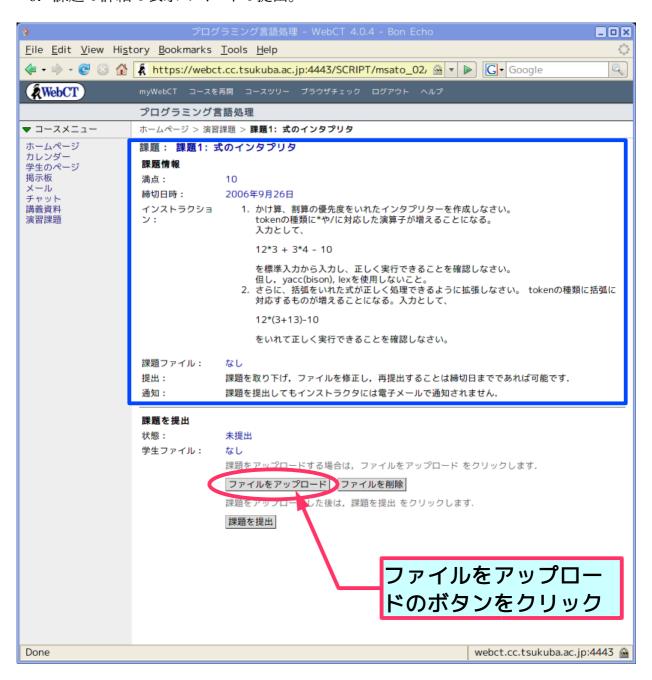


5. 演習課題の選択

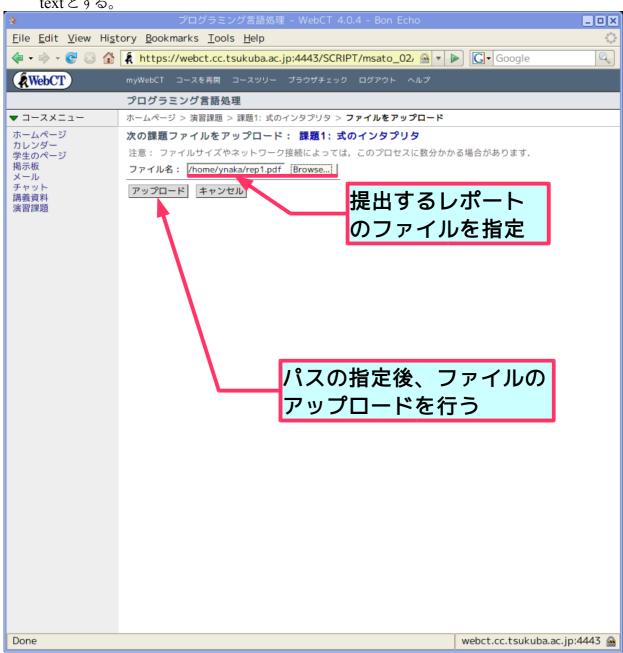
演習を行うページを選択する。 ここでは、課題1の演習を行うこととする。 このページには、課題ごとの締め切り、成績、課題提出の状態が表示される。



6. 課題の詳細の表示・レポートの提出。

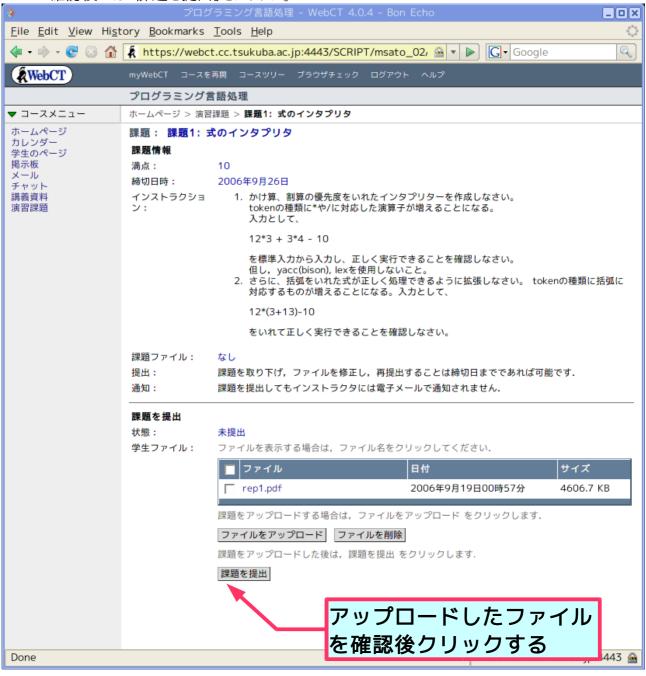


7. 課題のレポートファイルの指定。 提出したいレポートのファイルを指定する。 ただし、プログラミング言語処理でのレポートのファイルフォーマットは PDF もしくは plain text とする。



8. アップロードした課題のレポートを確認する。

確認後には「課題を提出」をクリック。



9. 課題レポートの提出後

プログラミング言語処理では、全課題においてレポートの再提出が可能です。 再提出をしたい場合には、課題の提出を取り下げ、8で行ったファイルの操作を行い新しい レポートを提出してください。



10.レポートの採点結果を見る。

